

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命

平成30年11月26日

各位

4金融機関にて無配当終身保険（死亡保険金額増加・I型）
～販売名称『みんなにやさしい終身保険』～の販売を開始



T&D保険グループのT&Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長：板坂 雅文）は、平成30年12月3日より、下記4金融機関にて、『無配当終身保険（死亡保険金額増加・I型）～販売名称「みんなにやさしい終身保険」』の販売を開始しますのでお知らせいたします。

販売開始日	取扱金融機関名称
平成30年12月3日	株式会社熊本銀行（頭取：竹下 英）
	株式会社親和銀行（頭取：吉澤 俊介）
	株式会社中京銀行（頭取：永井 涼）
	株式会社福岡銀行（頭取：柴戸 隆成）

（五十音順にて記載）

「みんなにやさしい終身保険」は、医師の診査や健康状態の告知なしで、コースにより最高95歳までご加入いただける一時払終身保険です。

本商品の主な特徴は、次頁をご参照ください。

当社は、今後ともお客さまにご満足していただける商品・サービスの提供に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社

企画部 広報課

東京都港区芝浦1-1-1 〒105-0023

電話：03-6745-6808



T&D保険グループ

《「みんなにやさしい終身保険」の主な特徴》

Point1

健康状態の告知なしで、最高95歳までお申込みいただけます。

- 円貨コースは80歳まで、通貨分散コースは95歳まで職業告知のみで加入可能です。医師の診査や健康状態の告知なしで、幅広い年齢のお客さまが死亡保障を確保することができます。
- 一時払保険料は最低300万円から、最高6億円までお申込み頂けます。

Point2

円貨コースと通貨分散コースからお選びいただけます。

- 円貨コースは、ご契約時に将来の死亡保険金額と解約払戻金額が円で確定します。
- 通貨分散コースは、円貨と金利の高い外貨を一定割合組み入れ、通貨分散することで為替変動の影響を抑制しつつ、死亡保障を増やすことが期待できます。お客さまのリスク許容度に応じて外貨組入れ割合は25%と50%から、通貨は米ドルまたは豪ドルから選択可能です。
- 円貨コース、通貨分散コースともに市場価格調整がないため、金利変動リスクはありません。

Point3

死亡保険金額が増加します*。

- 円貨コースは、死亡保険金額がご契約当初から一時払保険料を上回ります。さらにご契約から5年後、10年後にも死亡保険金額が増加します。
- 基本保険金額が2,000万円以上の場合は高額割引が適用されますので、2,000万円未満に比べて死亡保険金額がさらに増加します。

*通貨分散コースの場合、対象となる為替レートの変動により、一時払保険料を下回る可能性があります。

1. 販売商品

無配当終身保険（死亡保険金額増加・I型）
販売名称『みんなにやさしい終身保険』

2. 販売開始日

平成30年12月3日

【無配当終身保険（死亡保険金額増加・I型）の販売金融機関】（五十音順にて記載）

大分銀行	熊本銀行	佐賀銀行	常陽銀行
親和銀行	大光銀行	中京銀行	徳島銀行
福岡銀行	三菱UFJ信託銀行		

合計 10 金融機関

※ 上記は平成30年12月3日時点での販売金融機関を掲載しております。

以上

この資料はニュースリリースであり、保険の募集を目的としておりません。無配当終身保険(死亡保険金額増加・I型)の商品内容・諸費用・リスク等の詳細につきましては、「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)兼商品パンフレット」をご覧ください。

URL: https://www.tdf-life.co.jp/minna_ni_yasashii_2018/pamphlet/minna_ni_yasashii_2018.pdf